

# 雇用・就業支援

## ？ なぜこの事業を行っているのですか？

長引く景気の低迷に加え、昨年は東日本大震災という大災害に見舞われ、わが国の雇用情勢は厳しい状況が続いています。完全失業率（※解説①）は平成24年4月現在で4.6%と高止まり傾向にあり、とりわけ高校・大学等を卒業しても就職できない若者の数が増えています。

このような状況の中で、誰もが自分の能力を活かし、適性に合った職業に就けるよう、ハローワーク（※解説②）などの関係機関と連携しながら、雇用・就業の支援を行っています。

## ？ どのようなことを行っていますか？

### ●雇用・就業相談

就業を希望する区民の方と求人活動に悩む区内企業に対し、専門の相談員がそれぞれの状況に応じたきめ細やかな相談を実施しています。（週4日、相談料は無料）

### ●合同就職面接会の実施

台東区、ハローワーク上野、上野労働基準監督署、東京商工会議所台東支部が共催して、年2回合同就職面接会を実施し、求職者の区内企業への就職を支援しています。また、台東区とハローワーク上野が共催し、区民館等でミニ就職面接会を年数回実施しています。

### ●就職支援セミナーの開催

卒業後、就職ができずに臨時的な就労を余儀なくされている若年者や定年を迎えても働くことを希望する高齢者、出産や育児などで一度仕事を離れた後、再就職を希望する女性などを対象とした就職支援セミナーをそれぞれ開催しています。

### ●雇用問題連絡会議の開催

雇用や労働に関して、地域の特性に応じた施策を推進するため、台東区とハローワーク上野、上野労働基準監督署、東京商工会議所台東支部による連絡会議を開催しています。

### ●情報の提供

区のホームページにおいて、雇用・就業に関するさまざまな情報を提供しています。

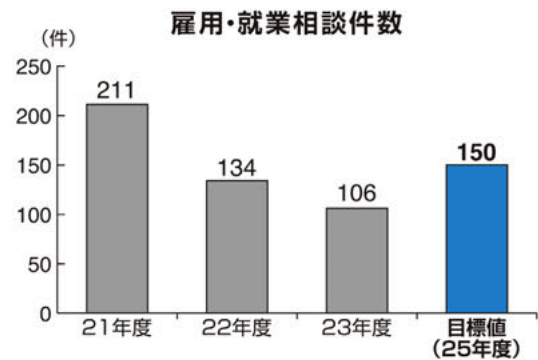
※このほか、台東区では緊急経済対策の一環として、雇用対策事業を実施しています。

## ? 事業の進み具合はどうか？

雇用・就業相談件数は、平成20年秋に起こった世界的な経済危機により、解雇や派遣社員の契約が打ち切られるなど職を失った人からの相談が一時急増しました。

合同就職面接会は、平成23年度に2回実施し、28名の採用が決定しました。

就職支援セミナーは、平成23年度に若年者向け1回、高齢者向け1回、女性向け2回の計4回実施しました。セミナー受講者に雇用・就業相談を紹介し、セミナー後もアフターフォローに努めることで就職に結びつけています。



(資料：産業振興課)

## ? 今後はどのように取り組んでいくのですか？

雇用を取り巻く厳しい状況は今後も続くと考えられます。

区民の皆さんの生活基盤としての就業を確保するため、ハローワークをはじめとした関係機関との緊密な連携のもと、今後も相談事業や合同就職面接会、セミナー等により雇用・就業支援に取り組んでいきます。

### ■この事業に関するお問合せは■

文化産業観光部産業振興課

03-5246-1152

### 【解説】

#### ①完全失業率

15歳以上の働く意欲のある人(労働力人口)のうち、職がなく求職活動をしている人(完全失業者)の割合を示すものです。

#### ②ハローワーク

地域に密着した総合的雇用サービス機関である公共職業安定所の愛称です。ハローワークは職業相談や職業の紹介、求人情報の提供などを行っています。